大野っ子だより

-あいさつ・元気・チームワーク・感謝-

海南市立大野小学校

第6号 令和6年8月21日

2学期のスタートに!

32日間の夏休みが終わり、2学期が始まりました。子どもたちは、 夏休み中にいろんな体験をし、心も体も大きく成長して学校に戻ってき ました。運動場からは子どもたちの元気な歓声も聞こえてきます。



ところで、今年の夏休みも全国的に35度を超える猛暑日・台風接近 と健康管理に大変な夏休みとなりましたが、本校では大きなけがや病

気・事故の報告もなくほっとしているところです。保護者の皆様や地域の方々のおかげと 感謝しております。

パリオリンピック!

セーヌ川での開会式・歴史的建造物等で行われた競技。全力で競技に打ち込む姿は日本 中に多くの驚きと感動をもたらせてくれました。

今回のパリオリンピックでは、競技後のインタビューでオリンピックまでに支えてくれた人への感謝を表す言葉を多くのアスリートが話していた姿が大変印象に残りました。その心からの感謝の言葉を話している姿に感動しました。

大野小学校の合言葉にも、「感謝」が入っています。この大野小学校も元気なあいさつが あふれ、みんなが仲良くチームワークが良く、感謝のあふれる学校にしていきたいと思っ ています。

また、オリンピックに出場した選手たちは順風満帆な競技活動を送っていたように思いますが、大切な試合での敗戦や挫折・大けがを経験した選手もいます。その敗戦や挫折・大けがを克服したことで自分自身の成長につなげ、メダルを獲得したり、入賞したりしたアスリートも多くいました。

子供たちのこれからの人生は上手くいくことばかりではありません。そんな時でも、それらを乗り越えて大きく成長していってほしいと願っています。

8.9月の行事予定

В	曜	行事•連絡	В	曜	行事•連絡
21	水	○2学期始業式・給食スタート 13:30下校 ○登校指導・安全点検・SN ○体測(6B)	8	В	
22	木	○個人懇談(1日目) 13:30下校 ○夏休み作品展 ○体測(2年・5年)	9	月	〇スポーツフェスティバル練習開始
23	金	○個人懇談(2日目) 13:30下校 ○夏休み作品展	10	火	○司書来校・図書ボランティア
24	土		11	水	〇スポーツフェスティバル係会(5・6年)
25	В		13	金	○実習生(1年)
26	月	○個人懇談(3日目) 13:30下校 ○司書来校 ○夏休み作品展 ○体測(1年・3A・6A)	14	土	
27	火	○個人懇談(4日目) 13:30下校 ○司書来校・図書ボランティア ○サタデー推進会議 10:00(ランチ) ○夏休み作品展 ○体測(3B)	15	В	
28	水	○個人懇談(予備日) 13:30下校○夏休み作品展○体測(4B)	16	月	敬老の日
29	木	〇13:30下校	17	火	○司書来校・図書ボランティア
30	金	〇13:30下校 〇体測(4A)	20	金	OSC来校 O実習生(1年) Oサタデー行事『天体観測会』
31	土		21	土	
1	В		22	В	
2	月	〇登校指導・安全点検 〇海南市PTA連合会常任委員会 19:30(ノ ビノス)	23	月	秋分の日
3	火	○司書来校・図書ボランティア	24	火	○司書来校・図書ボランティア
4	水	〇委員会 (5・6年)	27	金	○実習生(1年)
5	木	〇市Pバレー監督会議(三中)	28	土	○中学校体育祭
6	金	OSC来校 O5年KIDS救命士 O実習生(1年)	29	В	
7	土	〇奉仕作業 7:00			

防災の国

9月1日は『防災の日』です。毎年、全国各地で避難訓練が行われたり、テレビなどでは防災啓発情報が流されたりしています。9月1日が『防災の日』になったのは、今から 64 年前の 1960 年(昭和 35 年)になります。

『防災の日』に制定された理由は2つあります。1つ目は、9月1日が関東大震災が発生した日であること。

2つ目は、9月1日が暦の上では『二百十日』にあたり、台風シーズンの到来となることです。『二百十日』とは立春から数えて210日目にあたり季節の変わり目の目安とされる『雑節』の1つで、過去の経験から台風などの自然災害に気を緩めずに過ごすようにこの日を厄日としたのが由来とされています。

また、近年には『二百十日』前後にも、2018年台風30号や2011年紀伊半島大水害などによって甚大な被害をもたらされたこともあります。

今年は、8月8日に南海トラフ地震震源想定域の日向灘でM7.1の地震が発生し、南海トラフ地震臨時情報が発表されました。避難グッズを準備したり、交通機関が乱れたり、県南部の海水浴場が閉鎖されたりと日常生活が、大きく混乱したように思われます。

ご家庭でも、今回の南海トラフ地震臨時情報や『防災の日』をきっかけに自然災害に対する準備や避 、難経路等についてご家庭で話し合ってください。